支援員ニュース
おじゃましまーす

中村仮設団地
手作りがつなぐ縁

今月は小鎚西地区の中村仮設団地（小鎚第9、10、12）をご紹介します。

ここは手芸好きな住民さんや支援員が集まっていて、手芸を通じた交流が盛んな場所です。

「お茶っこ飲みに来て～！」と支援員一同

支援員が配置されてまもなくの2月、支援員手作りのお雛様を見た住民の方から、雛祭りに向け作ってみたいとの声が出ました。それがきっかけで自治会の手芸教室が、月2回始まりました。

お雛様から始まって、これまでいろんな物を作ってきました。マフラー、アクリルたわし、松ぼっくりのアクセサリーなどです。

（上）今まで作った手作り品のほんの一部です
（下）みんなで楽しく作ってます。次回はエコバック！

伺った日はミニチュアのはんてん作り。ミニチュアといっても脇にマチもあり作り方は本格的です。これをマスターすると大人用も作れるそうで、みなさん熱心に作っていました。「みんなで作ると楽しい」とか「いろんなのを教わって良いね」など楽しくおしゃべりしながらも、手はせっせと動かしています。

チームワークもよく取れていて、この日いただいたご支援の着物も、手の空いている人がさっとほどき始めます。ほどき終わったものから手分けしアイロンをかけ、あっという間にはんてん用の布になりました。

いつも10人前後集まります。最高齢は83歳の方。とても元気でおしゃれです。ここの仮設も町内のいろんな所から集まっていて、知らないもの同士でしたが、自治会の活動を通じて仲良くなりました。

こうしたつながりを通じて、住民の方が明るく楽しく生活できることが私たち支援員の願いです。

くらしの知恵

アクリルたわし活用術
こんなことも、あんなことも!?

日々の食器洗い等にアクリルたわしをお使いですか？イベントなどで編み方を教わりたくさん作ったよ！という方も多いかと思います。アクリルたわしは、食器洗い以外にもとても重宝します。

最近TVでも紹介されましたが、里芋などの根菜類の皮むきや泥落としにも便利です。里芋は水に4時間以上浸けます。その後、アクリルたわしで包むようにこすってみて下さい。少し力がいりますが、食物繊維であるヌルヌルを残したまま皮が剥けます。

いろんな形がありますね！

網戸の掃除の場合は、部屋の中から濡らしたアクリルたわしでそーっとなでると、埃もあまり立たずにきれいになります。

洗面所で使っていた石鹸が小さくなって使いにくくなったら、筒状に編んだアクリルたわしに入れ、浴槽や洗面台のお掃除に使ってみてください。きれいになるうえ石鹸も最後まで使い切れて、気持ちいいです。

さらに子どもの歯に付いた茶渋も少し薄くなるそうです。その場合は新品のアクリルたわしをお使い下さいね。

information

●美容師　野沢道生がやってくる！（髪のセットと写真撮影）
【日時】11月9日
14:00～15:40
【場所】吉里吉里第2（浪板）

●（株）タカヤ　クリスマスリース作りと炊き出し
【日時】11月17日
10：00～12：00
【場所】安渡第3（古学校）
【日時】11月18日
13：00～15：00
【場所】大槌第9（ほろ岩）

●出張屋台村 in 大槌
栃木県都賀町商工会青年部
【日時】11月24日
11：00～
【場所】大槌第5（和野）

●おらが大槌復興食堂一周年記念イベント
【日時】11月11日
11：00～15：00
【場所】おらが大槌復興食堂

※予定が変更となる可能性もございますので、ご了承下さい。

今月のスマイル
放課後は談話室で勉強しよう！

9月からOMF岩手支援プロジェクト〝いっぽいっぽ〟さんの、仮設団地向け放課後プロジェクトが始まりました。これは高校生までの子ども達の勉強、宿題のお手伝いで、9カ所の団地で実施されています。

代表の高橋さんは、被災地で今本当になにが必要とされているのか、いろいろ聞き取りをし熟考した上で、子ども達のためになることを長くやろうと決めたそうです。「子どもは未来。子どもが笑顔で元気だと親も働くはり合いが出るし、おじいちゃんおばあちゃんも喜びます。」と。

これからゲームだぁ、狼さんに食べられないように！

生井沢団地では小学生が多く来ていました。おやつを食べた後、さあ勉強です。宿題のある子は宿題を、無い子はドリルを何枚か貰ってやります。どうしてもわからないところはスタッフが丁寧に教えてくれました。

この日の最後に「狼さん、今何時？」という英語のゲームをやりました。鬼(狼)役がひとり前に立ち、みんなが「What time is it, Mr. Wolf?」と尋ねます。狼が「two」などと数字で答えその歩数分狼に近づきます。「Dinner time」の声を合図に一目散に逃げます。みんなキャーキャーと笑いながら逃げていました。楽しみながら勉強好きになるっていいですね。

編集後記

秋も深まり、芋煮会などの行事もあちこちで聞かれるようになりましたね。くらし欄のアクリルたわしの検証もあり、久々に里芋を食べました。

食べながら、中学校の遠足で浪板海岸に行ったことを思い出しました。海岸まで、みんなで鍋や食材を担ぎトンネルをくぐり、てくてく歩きました。着くや否や班ごとに分かれ、芋の子汁やすき焼きやカレーなどを苦労しながら作りました。味が濃いだの薄いだの、野菜が生だよなどと、騒ぎながらもおいしく食べた平和な一日でした。

ボランティアの方たちが熱心に海岸清掃をして下さるおかげで、だいぶ海水浴場はきれいに見えます。

子ども達がまた遠足で行ける日はいつかなぁ、などと物思いにふけった秋の日でした。（N）

ご意見・ご感想は、こちらまで。
大槌町上町1-6／0193-41-2780
otsch.info@gmail.com